

入 札 説 明 書

平戸市が発注する普通河川ヨラズ川支川河川災害復旧工事に係る入札公告（以下、「入札公告」という。）に基づく入札等については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 公告日 令和7年9月25日

2 契約担当課

平戸市財務部財政課

平戸市岩の上町1508番地3

電話0950-22-9110

3 工事概要

(1) 工 事 名 普通河川ヨラズ川支川河川災害復旧工事

(2) 工事場所 平戸市高越町

(3) 工事内容 別冊図面及び別冊仕様書のとおり

(4) 工 期 令和9年2月26日限り

(5) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務付けられた工事である。

4 申請書等

申請書等は2部提出すること。

(1) 単体企業

ア 競争参加資格確認申請書（平戸市建設工事制限付一般競争入札実施要綱様式第2号）

イ 競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札期日までの間において有効期限内である土木工事業に係る建設業法上の許可通知書又は許可証明書の写し

ウ 令和7年4月1日時点で平戸市に登録されている経営規模等評価結果通知書の写し。ただし、前記の経営規模等評価結果通知書の有効期限が切れている場合は、競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札期日までの間において有効な経営規模等評価結果通知書の写しも併せて提出すること。

エ 配置予定技術者等の資格・工事経験（平戸市建設工事制限付一般競争入札実施要綱様式第4号）

オ 「配置予定技術者等の資格・工事経験」に係る技術職員の資格証明書の写し

※平成16年3月1日以降に監理技術者資格者証の交付を受けた者は、建設業法第26条第5項に規定する講習会を受講した証明（修了証書等の写し）を添付すること。

カ 配置予定技術者の雇用を証明できるもの（保険証等の写し）

キ 営業所技術者等報告書（平戸市指定様式）（資格証明書の写し及び保険証等の写しを添付）

(2) 特定建設工事共同企業体（以下「共同企業体」という。）

ア 代表構成員

(ア) 競争参加資格確認申請書（平戸市建設工事制限付一般競争入札実施要綱様式第2号の2）

- (イ) 建設工事共同企業体協定書の写し（平戸市特定建設工事共同企業体取扱要領様式第1号）
- (ウ) 共同企業体の経営規模総括表（平戸市特定建設工事共同企業体取扱要領様式第2号）
- (エ) 配置予定技術者等の資格・工事経験（平戸市建設工事制限付一般競争入札実施要綱様式第4号）
- (オ) 競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札期日までの間において有効期限内である土木工事業に係る建設業法上の許可通知書又は許可証明書の写し
- (カ) 令和7年4月1日時点で平戸市に登録されている経営規模等評価結果通知書の写し。ただし、前記の経営規模等評価結果通知書の有効期限が切れている場合は、競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札期日までの間において有効な経営規模等評価結果通知書の写しも併せて提出すること。
- (キ) 入札公告第2の2の(3)のエに係る技術職員の資格証明書等の写し
※平成16年3月1日以降に監理技術者資格者証の交付を受けた者は、建設業法第26条第4項に規定する講習会を受講した証明（修了証書等）を添付すること。
- (ク) 配置予定技術者の雇用を証明できるもの（保険証等の写し）
- (ケ) 営業所技術者等報告書（平戸市指定様式）（資格証明書の写し及び保険証等の写しを添付）

イ その他の構成員

- (ア) 配置予定技術者等の資格・工事経験（平戸市建設工事制限付一般競争入札実施要綱様式第4号）
- (イ) 競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札期日までの間において有効期限内である土木工事業に係る建設業法上の許可通知書又は許可証明書の写し（申請時において有効なもの）
- (ウ) 令和7年4月1日時点で平戸市に登録されている経営規模等評価結果通知書の写し。ただし、前記の経営規模等評価結果通知書の有効期限が切れている場合は、競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札期日までの間において有効な経営規模等評価結果通知書の写しも併せて提出すること。
- (エ) 入札公告第2の2の(4)のイに係る技術職員の資格証明書等の写し
※平成16年3月1日以降に監理技術者資格者証の交付を受けた者は、建設業法第26条第4項に規定する講習会を受講した証明（修了証書等）を添付すること。
- (オ) 配置予定技術者の雇用を証明できるもの（保険証等の写し）

5 入札参加資格の確認等

入札参加を希望する者は、入札公告第2に掲げる入札参加資格を有することを証明するために、4に掲げる申請書等を提出し、市長から入札参加資格の有無について確認を受けなければならない。

6 申請書等の提出方法

- (1) 提出期間 令和7年9月26日（金）から令和7年10月9日（木）まで（土曜日、日曜日及び休日を除く。）の午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所 平戸市財務部財政課
平戸市岩の上町1508番地3
- (3) 提出方法 持参又は郵送（配達記録が残る方法によること）により提出すること。
また、郵送の場合は、提出期間の最終日の午後5時必着とする。なお、返信用

封筒(切手貼付)を同封すること。

7 申請書等の提出等に係る留意事項

- (1) 申請書等の提出期限を過ぎての提出は受付けない。また、提出期限以降における申請書等の差し替え又は再提出は認めない。
- (2) 申請書の作成及び提出に係る費用は、申請者の負担とする。
- (3) 平戸市は、提出された申請書等を入札参加資格の確認以外に申請者に無断で使用することはしない。

8 競争参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

- (1) 競争参加資格がないと認められた者は、平戸市に対してその理由について、次に従い、書面により説明を求めることができる。
 - ア 提出期限 令和7年10月17日(金)から令和7年10月27日(月)まで(土曜日、日曜日及び休日を除く。)の午前9時から午後5時まで
 - イ 提出場所 平戸市財務部財政課
 - ウ 提出方法 書面は、持参又は郵送(配達記録が残る方法によること)により提出すること。また、郵送の場合は、提出期間の最終日の午後5時必着とする。なお、返信用封筒(切手貼付)を同封すること。
- (2) 平戸市は、説明を求められたときは、書面を受付した翌日から7日以内に、説明を求めた者に対し、書面により回答する。

9 設計図書等の配布

本工事の設計図書及び仕様書(以下「設計図書等」という。)を次のとおり配布する。(平戸市ホームページからダウンロードにより取得可)。

- (1) 配布期間 令和7年9月26日(金)から令和7年10月9日(木)まで(土曜日、日曜日及び休日を除く。)の午前9時から午後5時まで
- (2) 配布場所 平戸市財務部財政課

10 質問書の受付

- (1) 設計図書等に関して質問があるときは、次のとおり書面(様式は市のホームページに掲載)により提出すること。
 - ア 受付期間 令和7年9月26日(金)から令和7年11月10日(月)まで(土曜日、日曜日及び休日を除く。)の午前9時から午後5時まで
 - イ 受付場所 平戸市財務部財政課
 - ウ 提出方法 持参又は電子メールにより提出すること。なお、電子メールの場合は必ず着信確認を行うこと。
- (2) 質問書の回答は、次のとおり書面により全者に電子メールで回答する。
回答日 令和7年10月16日(木)から令和7年11月12日(水)までの間

11 入札の日時及び場所

- (1) 日 時 令和7年11月19日(水) 午前11時00分から
- (2) 場 所 平戸市役所3階 大会議室AB

12 入札及び開札

今回の入札は、単体企業及び共同企業体による入札のため、注意をお願いします。

共同企業体で入札する場合には代表構成員及びその他の構成員の各代表者が参加し、全ての代表者印が必要となります。

なお、代表者のうちいずれか参加できない場合は、参加できない代表者からの委任状が必要となります。(別添「委任状及び入札書の作成方法について」の入札参加事例参照)

また、代表者が全て参加できない場合は、参加できない全ての代表者の委任により第三者への委任状が必要となります。(別添「委任状及び入札書の作成方法について」の入札参加事例参照)

- (1) 入札参加者又はその代理人(以下、「入札参加者」という。)は、契約書の案、入札説明書及び設計図書等を熟覧のうえ入札しなければならない。従って、入札後において不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- (2) 入札参加者は、入札書を直接提出しなければならない。郵送等による入札は認めない。
- (3) 入札参加者は、入札に先立ち、平戸市から競争参加資格があることが確認された旨の通知書を提出しなければならない。また、入札の際に入札書に記載された入札金額に対応した平戸市指定の工事費内訳書を提出しなければならない。
- (4) 入札書及び入札に係る文書に使用する言語は、日本語に限るものとし、また入札金額は、日本国通貨による表示に限るものとする。
- (5) 入札書は、11に定める日時、場所において所定の入札箱に投入しなければならない。
- (6) 入札参加者は、次の各号に掲げる事項を記載した入札書を提出しなければならない。
 - ア 対象工事名
 - イ 入札金額
 - ウ 入札年月日
 - エ 入札参加者の住所、商号又は名称、代表者の氏名及び押印
 - オ 代理人が入札する場合は、入札参加者の住所、商号又は名称及び代表者の氏名並びに代理人であることの表示、当該代理人の氏名及び押印
- (7) 入札書は封筒に入れ、封筒の表に入札工事名及び入札参加者の住所、商号又は名称及び代表者の氏名(代理人の場合は代理人の氏名)を記載しなければならない。
- (8) 入札参加者は、入札書の記載事項(入札金額を除く。)を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。
- (9) 入札参加者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。
- (10) 入札参加者が連合し、又は不穩の挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めたときは、当該入札を延期し又はこれを中止することがある。
- (11) 入札参加者は、一切の諸経費を含め入札金額を見積もるものとする。なお、落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた額)をもって落札価格とするので、入札参加者は、消費税にかかる課税事業者であるか、免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (12) 入札執行回数は、2回とする。ただし、1回目の入札において低入札調査判断基準価格を下回り、失格となった者は、再度入札には参加できない。
- (13) 入札参加者は、工事代金の前金払の有無、前金払の割合、部分払と中間前払金の選択等の支払条件を十分考慮して入札金額を見積もるものとする。

- (14) 開札は、入札後に、入札参加者の立会いのもとに行う。この場合において、入札参加者が立ち会わないときは、入札執行事務に関係のない職員を立ち会わせてこれを行う。
- (15) 予定価格及び低入札調査判断基準価格は、入札会場において乱数を使用したランダム化により決定する。
- (16) 入札会場には、入札参加業者の代表者又はその委任を受けた代理人のほか1人並びに入札執行事務に関係のある職員（以下、「入札関係職員」という。）及び（14）の立会い職員以外の者は入場することができない。
- (17) 入札参加者は、開札時刻後においては、入札会場に入場することができない。
- (18) 入札参加者は、特にやむを得ない事情があると認められる場合のほかは、入札執行途中において入札会場を退場することはできない。
- (19) 入札会場において、次の各号の一に該当する者は当該入札会場から退却させる。
 - ア 公正な競争の執行を妨げ又は妨げようとした者
 - イ 公正な価格を害し又は不正の利益を得るために連合した者
- (20) 入札参加者は、対象工事に係る入札について、他の入札参加者の代理人となることができない。

13 入札保証金及び契約保証金

競争参加資格の確認結果の通知の際に通知する。

14 入札の無効

次の各号に該当する場合は、無効入札となる。

- (1) 入札公告に示した競争入札に参加する者に必要な参加資格のない者が入札したとき。
- (2) 入札者が法令の規定又は入札条件に違反したとき。
- (3) 入札者が連合して入札したとき。
- (4) 入札者が入札に際して不正の行為をしたとき。
- (5) 入札者が他人の代理人を兼ね、又は2人以上の代理をしたとき。
- (6) 「平戸市工事費内訳書取扱要領」の第7条（入札の無効）に該当したとき。
- (7) 所定の額の入札保証金を納付しない者又は入札保証金に代わる担保を提供しない者がした入札であるとき。
- (8) 入札者又は代理人が同一事項に対し2以上の入札をしたとき。
- (9) 入札書に入札金額又は入札者名の記名押印がないときなど、入札者の意思表示が確認できないとき。また、代理人が入札する場合、入札書に代理人の記名押印がないとき。
- (10) 誤字、脱字等により入札者の意思表示が不明瞭であると認められるとき。
- (11) 入札書の首標金額が訂正されているとき。
- (12) その他入札書の記載事項について入札に関する条件を充足していないと認められるとき。
また、競争参加資格の確認を受けた場合であっても、入札時において入札公告第2の資格要件を満たさない者のした入札であるとき。

15 落札者の決定【低入札調査による決定】

- (1) 当入札は、平戸市低入札価格調査制度要領に基づき実施するため、**低入札調査判断基準価格未満で入札した者は不適格とする。**
- (2) 有効な入札書を提出した者のうち、本工事の予定価格の範囲内で、最低価格の入札をした

者について、次のとおり落札者の決定を行う。

ア 最低入札価格が、低入札調査基準価格以上の場合：落札決定

イ 最低入札価格が、低入札調査基準価格を下回った場合：入札を保留し、低入札調査実施

- (3) 落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。
- (4) (3)の同価格の入札をした者のうち、くじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員にこれに代わってくじを引かせ落札者を決定するものとする。
- (5) 落札者が、指定の期日までに契約書の取り交わしをしないときは、落札の決定を取り消すものとする。

16 契約書の作成

競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、当該契約の相手方に落札決定の宣言又は通知をした日から7日以内に仮契約書を取り交わすものとする。なお、仮契約は議会の議決をもって本契約とみなす。

17 その他

- (1) 入札参加者は入札公告及び本書に定めるもののほか、地方自治法、地方自治法施行令、平戸市契約規則及び平戸市建設工事関連規程を遵守すること。
- (2) 契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (3) 提出した申請書等に虚偽の記述をした者については、「平戸市建設工事指名停止措置要領」に基づき指名停止を行うことがある。
- (4) その他不明な点の問い合わせ先は、次のとおりとする。

平戸市財務部財政課契約管財班

平戸市岩の上町1508番地3

電話番号 0950-22-9110 メール keiyaku@city.hirado.lg.jp